

GREETING

:挨拶

私の身のまわりで起きたこと、最近私が考えている事。

近況報告

いつも、ありがとうございます。

先日、長女のさくらが異常なぐらいまばたきをするようになったので、眼科に連れて行ったところ、季節性のものでまぶたの裏に湿疹ができると言わされました。幸い、しばらく目薬をさせば治るということでしたので一安心でしたが、実はたいへんだったのはその後でした。

お子さんはみんなそうだと思うのですが、目薬が恐くてさせないので。

一日3回、朝昼晩と闘いが始まりました。

最初は、嫌がるさくらを夫婦二人で押さえつけて、「一瞬で終わるから!」と強引にさしていました。しかし、

幼稚園に
入園しました
さくら

1才に
なりました
くるみ



▼くるみ1歳のお誕生日会



◀ひなまつり



▼3人ではみがき



なかなか目を開けてくれませんし、さした後は大号泣です。
我々夫婦もつらくて仕方ありませんでした。

そこで、家内と話し合いやり方を変えました。さくら自身に自分でさしてもらうことにしたのです。

自分で目薬を持って目の上にもっていき、さそうとします。
しかし、まだ恐いのでもう少しというところで思わず顔を逸らしてしまい目の中に入れることができません。

おでこやほっぺたに何度も落ち、みるみるうちに目薬が減っています。片目にさすのに15分、20分かかるのは当たり前。泣くことはなくなりましたが、何度も挑戦しながら、「やっぱり恐い!」と途中で心が折れてしまいます。粘り強くちゃんと目の中に入るまで見守る毎日でした。

数日後、たまたま会話の中で、「目薬はおめめさんのごはんだ。」という話になりました。おめめさんもお腹が空くから目薬でごはんを食べさせてあげようとなったのです。するとさくらの姿勢が変わりました。「おめめさんのために頑張る!」と言ってあれだけ嫌がっていた目薬を自分からさすようになったのです。まだまだ3歳の子が自分でさすのは難しく、相変わらず

失敗の連続ですが、おめめさんのためにと逃げなくなりました。

本来なら1ヵ月ほどもつ目薬が3~4日で無くなってしまうので、眼科に新しい目薬をもらいに行き事情を説明したところ、お医者さんも自分でさすことに驚いていたようです。

人間、自分の為にも頑張りますが、誰かの為ならより頑張れる!

あらためて今回さくらから大切なことを教えてもらいました。
子供の頑張っている姿にはホント感動させられます。
そして子育てから多くの学び・気付きがあります。可愛い可愛い二人の娘に感謝する毎日です。

感謝!!